



●現代管理職の役割を支援！

- ・部門運営管理スキル
- ・問題解決スキル
- ・部下育成スキル

プレイングマネジメント研修



【※用語 / 【研修】：学ぶ講義＋実現させる活動。 【支援】：サポート・代行。】

■部門運営スキル：部門組織の全体を管理し、経営実現に向けて運営する力

現代の部門管理者は、業務管理でなく部門組織全体の管理運営が期待されています。昔のようなコミュニケーションやリーダーシップによる管理では、現代の部門運営は通用しなくなっています。プチ経営として、会社が部門に期待する役割を果たせる組織に上げていく事が課題となっています。「プレイングマネジメント研修」では、部門運営を総合的にとらえる“全体管理スキル”と、組織運営に必要な人間力（知性・能力・知恵）による“運営スキル”を研修・支援していきます。

■問題解決スキル：部門組織に生れる問題・課題を解決させていく力

部門組織を管理していく上には、必ず色々な問題・課題が付きものです。管理者の仕事の多くは、こういった問題・課題の解決になっている方が多いようです。「プレイングマネジメント研修」では、「どうすれば、問題・課題は抽出できるか？」「どうやって解決すればいいか？」、そんな組織の裏側に眠る原因の分析から、解決に導くプランニングスキルを研修・支援していきます。

■部下育成スキル：部下の能力・人間力を育成し、管理していく力

部下の育成に必要な要素は、まず“動機付け”です。常に前向きに働いてくれる人材を育てていなければ、管理者自身が苦勞するからです。そこからの管理は、“動機の維持管理”と“経営の実現管理”です。「プレイングマネジメント研修」では、「動機付けはどうやるものか？」「動機を維持させる方法とは？」「経営の実現管理とは？」等、現代管理者に求められる“人間力(知性・能力・知恵)を活かした人材育成、“人間力(知性・能力・知恵)を活かした人材育成を研修・支援していきます。

●“プレイング”と“マネジメント”の理解、事前調査から計画する支援。



人間力強化研修 | 人間力 人材育成のマイコンセプト

「プレイしながら、マネジメントする。」という、言葉の感覚でこなせるような事ではないので、あまりプレイングマネジメントという言葉にとらわれない事も大切です。人手不足や体質強化により多能工になった管理職の管理範囲は想像以上に混乱している場合が多く、実際は、きちんと現状調査の上、どんな組織管理を進めていくか計画しなければ、組織のバランスが壊れたり、退職者が出る事にも繋がり兼ねません。この「プレイングマネジメント研修」は、実際の現場ヒアリングをした上で、どう変えていくか計画し、なるべくリスクを抑えながら“組織管理”や“部下育成”“組織の体制変更”を研修・支援していきます。

●“部下の人材育成”から“組織の管理”を身に付ける研修カリキュラム。



人間力強化研修 | 人間力 人材育成のマイコンセプト

現代の管理は、「人や組織をどう動かすかの“人の管理”」です。コミュニケーションやリーダーシップレベルで解決する問題ではなく、そこには“部下の能力や個性を理解した人材育成”や、“部下と造る組織や活性化させる為の組織管理”が必要になっています。この「プレイングマネジメント研修」では、知識や技術を覚えてもらう「講義」だけでなく、現場でマッチングさせていく「実践」までプログラムされた、実現に徹底した研修・支援を進めていきます。

●管理者が意欲的に取り組める“動機付け”と“環境づくり”支援。



人間力強化研修 | 人間力 人材育成のマイコンセプト

管理者に「人や組織を動かす管理能力」を付けてもらうには、管理者本人が前向きに取り組める動機付けと維持が必要です。突然、プレイしながらマネジメントさせるのではなく、管理者自身に必要なスキルやノウハウの提供“と”実現の支援”が必要です。この「プレイングマネジメント研修」では、部門組織の管理スキルだけでなく、管理者本人にもやり甲斐を持って進んでいける“モチベーション管理”から“管理能力のサポート”を研修・支援していきます。

